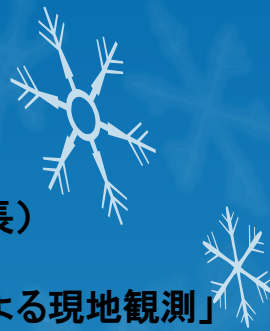


# 第12回 雪氷の生態学 研究集会 (2018年12月14日)



- 9:00 「開会のあいさつ」福井 学(北海道大学低温科学研究所所長)  
**湿原の計測技術**
- 9:10 「合成開口レーダーによる尾瀬ヶ原の長期観測とドローンによる現地観測」  
久田泰広・平山竜也・薄井裕樹・小川佳子・出村英裕(会津大学)
- 9:40 「汎用型ドローンによる尾瀬ヶ原の池塘および周辺の植生調査 年・季節変化」  
藤原英史(ドキュメンタリーチャンネル)
- 10:10 「湿原のモニタリング手法の検討:マイクロ波ドップラーレーダの動物行動記録への応用」  
岩熊敏夫(北大・函館高専・東建エンジニアリング)・野原精一(国立環境研究所)
- 雪氷と湿原の生物学**
- 10:40 「雪の下で活動する昆虫類の調査」 中村剛之(弘前大学)
- 11:10 「釧路湿原温根内におけるハンノキ伐採後14年後の植生変化」 佐藤雅俊  
(帯広畜産大学)
- 11:50 「釧路川流域における気候変動と人為的影響の緩和のための地域創り」  
亀山 哲(国立環境研究所)・小野理・木塚俊和・三上英敏(北海道立総合研究機構)・  
佐久間東陽(国立環境研究所・筑波大学大学院)
- 昼休み
- 第4次尾瀬総合学術調査の報告**
- 13:00 「尾瀬総合学術調査平成30年度の進捗状況」 岩熊敏夫(北大・函館高専)
- 13:30 「尾瀬ヶ原の洪水一池とう地形・水文・水質」 野原精一(国立環境研究所)
- 14:00 「尾瀬の池塘考:洪水影響と形成」 福原晴夫(河北潟湖沼研究所)・永坂正夫  
(金沢星稜大学)
- 14:30 「尾瀬ヶ原の植生分布を決めている泥炭の理化学性」 村上大樹(東京農工  
大学)
- 15:00 休憩
- 15:10 「尾瀬ヶ原に生育するコウホネ属植物の遺伝的多様性と遺伝構造」 志賀 隆  
(新潟大学教育学部)
- 15:40 「尾瀬ヶ原におけるミズゴケの分布と孢子体形成に関する調査」 鶴沢美穂子  
(ミュージアムパーク茨城県自然博物館)
- 16:10 「尾瀬で採集された新奇微細緑藻の系統上の位置」 松崎令(国立環境研究  
所)
- 16:40 「尾瀬ヶ原池塘におけるDaphnia類」 帆苺 信(新潟県立新潟中央高等学校)
- 17:10 「尾瀬の木道・登山道の現状と課題」 岩熊敏夫(北大・函館高専)・野原精一  
(国立環境研究所)
- 17:40 総合討論

問い合わせ: 福井 学 (北海道大学低温科学研究所)  
野原精一 (国立環境研究所)

